

ドローン専門エンジニア育成機関

JUAVAC

ドローンエキスパートアカデミー 青森校

西目屋村ドローン寄贈式

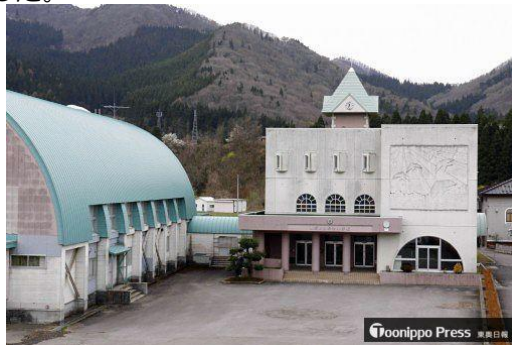
ドローン屋外/屋内講習施設として旧長峰小学校を活用

弘前市の店舗設計・設備機器施工会社「有限会社エムシステム」が運営する「JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校」は、今年の1月15日に一般社団法人日本UAV利用促進協議会（通称：JUAVAC）の認定校として弘前市内に開校しました。

この度、大鰐町から旧長峰小学校の貸付（7月10日町議会臨時会にて可決）を受け、スクール運営にかかわる部分を弘前市から当該小学校に移転しました。

座学講習は教室を利用し、フライト実技講習はグラウンド（晴天時）、荒天時や冬季は体育館を利用するなど、年間を通して天候に左右されずに講習を実施する事が可能となります。

閉校となった小学校の活用は、兵庫校（兵庫県佐用郡）、福岡南校（福岡県八女市）に次ぎ3校目となります。



大鰐町立旧長峰小学校（東奥日報）

大鰐町をドローンの町に災害協定の締結、観光PRや農業で活用

災害協定は、水害や土砂崩れ等の災害発生時等にドローンを使用して災害発生現場の動画や静止画を撮影し、被害状況などの情報収集に協力する内容となります。災害が発生した際、町の要請にもとづいて教官が現場へ出勤しドローンによる現場確認や情報収集を行います。

青森校は今年の2月20日に西目屋村と災害協定を締結しており、大鰐町で2都市目となります。今後、大鰐町の観光PRでの活用や農業分野でのドローン活用を通じて、地元雇用創出を視野に入れた町の活性化に寄与します。

■西目屋村との災害協定締結式の様子



■大鰐町との災害協定締結式の様子



JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校

■概要

JUAVACドローンエキスパートアカデミーはドローンの操縦と、それを活かした専門分野の技術を習得できるスクールです。航空法により、屋外でドローンを探縦、飛行するためには、飛行場所により国土交通省への飛行許可申請が必要です。申請内容には10時間のフライトが義務付けられていますが、当校では高精度のフライト技術習得に加えて、飛行での注意点や安全性、気象学や電波法など、安全な操縦に大切なことを座学で習得することができます。

さらに、より専門的な分野として「測量基本技術コース」や、インフラメンテナンスに特化した「非破壊検査基本技術コース」など、実践型のカリキュラムを提供していきます。履修後は、JUAVAC認定のライセンスを取得できます。

現在、ドローンスクールは全国各地にたくさん開設されています。しかし、高度なフライト技術だけでなく、専門技術も同時に習得できるスクールは決して多くはありません。中でも、「非破壊検査基本技術」を学べるのは、全国でもJUAVACドローンエキスパートアカデミーだけ（※2017年4月現在）

当スクールでは、「ドローンの操縦技術を社会貢献へ活かす」ことに価値を置き、特に需要が見込まれている社会インフラの維持や管理にフォーカスした専門技術を習得することが可能です。

■イベントのご案内

・西目屋村ドローン寄贈式

JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校は「災害時等における無人航空機の運用に関する協定」を結んでいる西目屋村へ、災害対応力の向上や地域振興、鳥獣生息調査などを目的に、ドローンを寄贈する運びとなりました。今後も西目屋村と共に地域の災害対策に貢献してまいります。

日時：平成30年11月21日（水）11：00～

会場：西目屋村役場

住所：青森県中津軽郡西目屋村田代稲元144

メディア関係者の皆様におかれましては、是非本件につきましてのご取材並びにご掲載のご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

本プレスリリースについてのお問い合わせ先



団体名：JUAVACドローンエキスパートアカデミー青森校
所在地：青森県弘前市茂森新町3-1-11（有限会社エムシステム）
連絡先：0172-80-9321（FAX0172-88-5234）
担当：平山
メール：drone@msystem.jp